

衛生・公衆衛生学

年次	学期	学則科目責任者
3年次	前学期	那須 郁夫 (公衆予防歯科学)

学修目標 (GIO)	<p>衛生学では、前半で、人々の「健康」についてその基本的な概念を学ぶ。すなわち「健康とは何か」また「不健康とは何か」について学ぶ。健康を阻害する要因を、まずは宿主要因、病因、環境要因に分けて理解するとともに、実際にはそれらが融合的、複合的に影響し合って、人々の健康を左右することを深く理解する。これは一方で、疾病予防をしようとするときには、いくつもある予防方法について個々の方法を良く理解したうえで、複数の方法を「組み合わせ」て計画、実施することになるのと表裏一体の考え方であることを学び、このことを歯科医師として生きていくうえでの基本中の基本であることをしっかりと理解する。</p> <p>後半では公衆衛生学を学ぶ。公衆衛生学は、医学の一分野でありながら、国の社会保障制度の中の一つでもある。歯科医師法を紐解くまでもなく、国民の公衆衛生の向上は、われわれ歯科医師の業務の中心でもある。公衆衛生あるいは、地域保健の観点から、人々のライフステージに分かれて講義が進むが、こちらも、地域の人々の「生涯を通じた」健康増進といった、統合化された健康概念について修得する。</p>
担当教員	那須 郁夫、有川 量崇、後藤田 宏也、※生田 明敏、※新保 秀樹、※矢野 聡
教科書	衛生公衆衛生学2016 鈴木庄亮、久道 茂監修、辻 一郎、小山 洋編集 南江堂
参考図書	国民衛生の動向 厚生統計協会 厚生統計協会
評価方法 (EV)	平常試験1 (30%)、平常試験2 (30%)、平常試験3 (30%)、レポート・提出物(10%)で評価する。平常試験の結果に応じて、補講などの措置を行い、再試験を実施する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	<p>毎日、健康に関わるニュースに敏感になってもらいたい。しかも、活字(新聞)で情報を得ることを心がけてもらいたい。</p> <p>講師は、それぞれの分野の第一人者である。興味を持ったことがあったら、それぞれの講師に話しかけてもらいたい。きっと面白い話が聞けるであろう。</p> <p>この講義で学んだことを、自分自身の健康の維持、増進に生かしてもらいたい。</p> <p>オフィスアワーは特に設けないが、教授室、研究室を訪ねてもらいたい。NU-MAIL サーバーには、頻繁にアクセスしている。</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/04/01 (金) 2時限 10:40~12:10	衛生・保健・健康の概念	<p>【授業の一般目標】 衛生・保健・健康の概念について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 衛生学・公衆衛生学の概略について説明できる。 2. 衛生・公衆衛生の歴史について説明できる。 3. 社会環境の変化と国民生活について説明できる。 4. 健康の概略について説明できる。 5. 生活習慣と健康について説明できる。 6. 健康保持増進対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 衛生学、公衆衛生学について概説できる。 健康の概念を説明できる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健医療論 1 健康・疾病・障害の概念 ア 健康の概念</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 1 健康の保持・増進と予防 ア 健康教育・学習、保健指導、健康相談 イ 健康づくり (栄養、運動、休養)</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *②口腔と全身の健康との関連を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。 B-3 予防と健康管理 B-3-1) 予防の概念 *①第一次、第二次および第三次予防を説明できる。 *②プロフェッショナルケア、セルフケアおよびコミュニティケアを説明できる。 *③プライマリヘルスケアとヘルスプロモーションを説明できる。</p>	那須 郁夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/04/08 (金) 2時限 10:40~12:10	人口統計・保健統計	<p>【授業の一般目標】 人口統計・保健統計について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 人口静態統計の指標について説明できる。 2. 国勢調査と我が国の人口構造について説明できる。 3. 人口動態統計の指標について説明できる。 4. 出生と死亡の動向について説明できる。 5. 平均寿命、平均余命について説明できる。 6. 社会環境と人口の変動について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 人口静態統計について概説できる。 人口動態統計について概説できる。 社会環境と人口について概説できる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 9 人口統計と保健統計 ア 人口統計</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 9 人口統計と保健統計 イ 保健統計</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-4 疫学・保健医療統計 B-4-2) 保健医療統計 *①主な保健医療統計 (人口動態・静態統計、患者調査、医療施設調査、医師・歯科医師・薬剤師調査、歯科疾患実態調査、学校保健統計調査) を説明できる。 *②主な健康指標 (平均寿命、平均余命、新生児・乳幼児死亡率) を説明できる。 *③調査方法と統計的分析法を説明できる。</p>	生田 明敏
2016/04/15 (金) 2時限 10:40~12:10	環境保健 (空気の衛生と大気汚染)	<p>【授業の一般目標】 環境保健における空気の衛生と大気汚染について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 空気性状と健康について説明できる。 2. 環境保全の理念について説明できる。 3. 大気汚染と対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 空気性状が健康に及ぼす影響について概説できる。 環境保全対策について概説できる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 13 環境保健 ウ 環境汚染の発生要因・健康影響</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 13 環境保健 ア 環境と適応 イ 地球環境の変化・健康影響 エ 公害の健康影響と対策 オ 環境汚染の評価と対策 キ 大気・水と健康</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-4) 環境と健康 *①環境による健康への影響を説明できる。 *②環境基準と環境汚染を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2016/04/22 (金) 2時限 10:40~12:10	環境保健 (水の衛生と水質汚濁)	<p>【授業の一般目標】 環境保健における水の衛生と水質汚濁について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 水道水質基準について説明できる。 2. 硬度について説明できる。 3. 水と疾病について説明できる。 4. 水の消毒法について説明できる。</p>	後藤田 宏也

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/04/22 (金) 2時限 10:40~12:10	環境保健(水の衛生と水質汚濁)	<p>5. 上水道の構成について説明できる。 6. 水質の変換について説明できる。 7. 下水道の浄化と処理について説明できる。 8. 水質汚濁と対策について説明できる。 9. 廃棄物とリサイクルについて説明できる。 10. 産業廃棄物について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 水が健康に及ぼす影響について概説できる。 上・下水道が健康に及ぼす影響について概説できる。 環境保全対策について概説できる。</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 13 環境保健 イ 地球環境の変化・健康影響</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 13 環境保健 ウ 環境汚染の発生要因・健康影響 エ 公害の健康影響と対策 オ 環境汚染の評価と対策 キ 大気・水と健康</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-4) 環境と健康 *①環境による健康への影響を説明できる。 *②環境基準と環境汚染を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2016/05/06 (金) 2時限 10:40~12:10	環境保健(衣食住の衛生・騒音)	<p>【授業の一般目標】 環境保健における衣食住の衛生・騒音について理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 衣料の衛生と社会性および健康について説明できる。 2. 食中毒と分類について説明できる。 3. 食中毒の動向と対策について説明できる。 4. 食品の安全性について説明できる。 5. 住居の衛生と安全および健康について説明できる。 6. 騒音と健康について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 衣料と健康について概説できる。 食品と健康について概説できる。 住居と健康について概説できる。 騒音と健康について概説できる。</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 13 環境保健 ケ 騒音・振動と対策</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 12 国民栄養と食品保健 オ 食の安全性と機能性 カ 食の機能と口腔保健 13 環境保健 コ 住居と健康</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-4) 環境と健康 *①環境による健康への影響を説明できる。 *②環境基準と環境汚染を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2016/05/13 (金) 2時限 10:40~12:10	感染症の予防	<p>【授業の一般目標】 感染症の予防について理解する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 感染症の動向について説明できる。 2. 感染症の成立について説明できる。 3. 感染症の予防対策について説明できる。</p>	有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/05/13 (金) 2時限 10:40~12:10	感染症の予防	<p>【準備学修項目】 感染症の予防対策を概説できる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 1 1 感染症対策 イ 感染症対策</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 1 1 感染症対策 ア 感染症の疫学 ウ 院内感染対策</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *②口腔と全身の健康との関連を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。</p>	有川 量崇
2016/05/20 (金) 2時限 10:40~12:10	公衆衛生と地域保健活動 平常試験 1	<p>【授業の一般目標】 公衆衛生と地域保健活動について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 地域社会と地域保健について説明できる。 2. 地域保健の動向について説明できる。 3. 地域社会とコミュニティーオーガニゼーションについて説明できる。 4. ヘルスプロモーションについて説明できる。 5. 地域保健活動の実際について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 公衆衛生について概説できる。 地域保健活動について概説できる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健医療論 4 地域保健、地域医療 ア 公衆衛生活動、地域保健活動</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 ア 健康増進と疾病予防 a 概念 c ヘルスプロモーション、オタワ憲章 d 健康日本21 歯科医学総論 総論Ⅰ 保健医療論 4 地域保健、地域医療 ウ ヘルスプロモーション エ 地域保健活動の進め方</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉制度 *④地域医療に求められる役割と機能および体制等、地域医療の在り方を概説できる。 B-3 予防と健康管理 B-3-1) 予防の概念 *③プライマリヘルスケアとヘルスプロモーションを説明できる。</p>	那須 郁夫
2016/05/27 (金) 2時限 10:40~12:10	母子保健	<p>【授業の一般目標】 母子保健について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 母子保健の意義と対象について説明できる。 2. 母子保健の同行と関連法規について説明できる。 3. 母性と乳幼児の保健活動について説明できる。 4. 女性の疲労と育児支援について説明できる。 5. 母子保健の今後の動向について説明できる。 6. 遺伝性疾患の予防対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】</p>	有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/05/27 (金) 2時限 10:40～12:10	母子保健	<p>母子保健について概説できる。 母子保健活動について概説できる。 母子保健対策について概説できる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 2 母子保健、母子歯科保健 ア 現状、動向</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 ウ 母子保健 b 妊産婦・乳幼児の保健指導 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 2 母子保健、母子歯科保健 イ 母性保健 ウ 小児保健 エ 児童虐待</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-3 予防と健康管理 B-3-2) 口腔疾患の予防と健康管理 *③ライフステージにおける予防を説明できる。 *④集団レベルの予防と健康管理 (地域歯科保健、学校歯科保健、産業歯科保健)を説明できる。</p>	有川 量崇
2016/06/03 (金) 2時限 10:40～12:10	学校保健	<p>【授業の一般目標】 学校保健について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 学校保健の意義と分野について説明できる。 2. 学校保健活動について概説できる。 3. 食育と学校安全について概説できる。 4. 学校保健活動の組織について説明できる。 5. 保健教育について説明できる。 6. 保健管理について説明できる。 7. 組織活動について説明できる。 8. 学校給食と食育について説明できる。 9. 学校安全について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 学校保健の意義について概説できる。 学校保健活動について概説できる。 食育と学校安全について概説できる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 3 学校保健、学校安全、学校歯科保健 イ 学校保健の領域・内容</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 エ 学校保健 a 保健教育・保健管理の概要 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 3 学校保健、学校安全、学校歯科保健 ア 現状、動向 ウ 学校保健関係者 カ 組織活動 キ 学校安全</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-3 予防と健康管理 B-3-2) 口腔疾患の予防と健康管理 *③ライフステージにおける予防を説明できる。 *④集団レベルの予防と健康管理 (地域歯科保健、学校歯科保健、産業歯科保健)を説明できる。</p>	後藤田 宏也
2016/06/10 (金) 2時限 10:40～12:10	成人保健 (生活習慣病の予防)	<p>【授業の一般目標】 成人保健 (生活習慣病の予防)について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 成人保健の意義について説明できる。 2. 成人保健の動向について説明できる。</p>	那須 郁夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/06/10 (金) 2時限 10:40～12:10	成人保健 (生活習慣病の予防)	<p>3. 成人保健の組織・関連法規について説明できる。 4. 成人保健活動について説明できる。 5. 生活習慣病のリスク要因について説明できる。 6. 生活習慣病の管理について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 成人保健の問題点について概説できる。 成人保健の進め方について説明できる。 生活習慣病の予防を概説できる。</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 5 成人保健、成人歯科保健 ア 現状、動向</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 カ 成人・高齢者保健 a 特定健康診査・特定保健指導 b 健康増進事業、歯周疾患検診 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 5 成人保健、成人歯科保健 イ 特定健康診査、特定保健指導</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。 B-3 予防と健康管理 B-3-2) 口腔疾患の予防と健康管理 *③ライフステージにおける予防を説明できる。</p>	那須 郁夫
2016/06/17 (金) 2時限 10:40～12:10	老人保健、老人福祉、介護保険1	<p>【授業の一般目標】 老人保健、老人福祉および介護保険について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 老人保健、老人福祉、介護保険の意義について説明できる。 2. 老人保健、老人福祉、介護保険の動向について説明できる。 3. 老人保健、老人福祉、介護保険の組織・関連法規について説明できる。 4. 老人保健活動について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 老人保健、老人福祉、介護保険の問題点について概説できる。 老人保健、老人福祉、介護保険の進め方について説明できる。</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 6 高齢者保健 ア 現状、動向</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 カ 成人・高齢者保健 c 介護予防 (地域支援事業、予防給付) d 福祉、介護保険 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 6 高齢者保健 イ 高齢者の特性 ウ QOL < quality of life >、日常生活動作 < ADL > オ 地域支援事業</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉制度 *③介護保険制度を説明できる。 *⑤高齢者のおかれた社会環境を説明できる。</p>	那須 郁夫
2016/06/24 (金) 2時限 10:40～12:10	老人保健、老人福祉、介護保険2	<p>【授業の一般目標】 老人保健、老人福祉および介護保険について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p>	那須 郁夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/06/24 (金) 2時限 10:40～12:10	老人保健、老人福祉、介護保険2	<p>1. 老人保健、老人福祉、介護保険の意義について説明できる。 2. 老人保健、老人福祉、介護保険の動向について説明できる。 3. 老人保健、老人福祉、介護保険の組織・関連法規について説明できる。 4. 老人保健活動について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 老人保健、老人福祉、介護保険の問題点について概説できる。 老人保健、老人福祉、介護保険の進め方について説明できる。</p> <p>【学修場所・媒体等】</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 6 高齢者保健 ア 現状、動向</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 カ 成人・高齢者保健 c 介護予防（地域支援事業、予防給付） d 福祉、介護保険 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 6 高齢者保健 イ 高齢者の特性 ウ QOL < quality of life >、日常生活動作 < ADL > オ 地域支援事業</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉制度 *③介護保険制度を説明できる。 *④社会福祉制度を説明できる。 *⑤高齢者のおかれた社会環境を説明できる。</p>	那須 郁夫
2016/07/01 (金) 2時限 10:40～12:10	産業保健	<p>【授業の一般目標】 産業保健について理解する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 産業保健の意義と対象を説明できる。 2. 産業保健の動向を説明できる。 3. 産業保健の組織・関連法規を説明できる。 4. 産業保健活動の組織を説明できる。 5. 産業保健管理を説明できる。 6. 職業性疾病対策を説明できる。 7. 健康保持増進対策を説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 産業保健について概説できる。 産業保健活動について概説できる。 産業保健活動の進め方について概説できる。</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 4 産業保健、産業歯科保健 ア 現状、動向</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 オ 産業保健 a 労働者の健康管理、トータルヘルスプロモーションプラン < THP > 歯科医学総論 総論Ⅱ 健康管理・増進と予防 4 産業保健、産業歯科保健 イ 労働安全衛生管理 ウ 業務上疾病、作業関連疾患 エ 健康診断、事後措置</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉制度 *①保健・医療制度を説明できる。【産業保健および医療供給体制を含む。】 B-3 予防と健康管理</p>	新保 秀樹

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/07/01 (金) 2時限 10:40~12:10	産業保健	B-3-2) 口腔疾患の予防と健康管理 *④集団レベルの予防と健康管理(地域歯科保健、学校歯科保健、産業歯科保健)を説明できる。	新保 秀樹
2016/07/08 (金) 2時限 10:40~12:10	社会保障制度	<p>【授業の一般目標】 社会保障制度について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 社会保障制度を説明できる。 2. 社会保障の動向を説明できる。 3. 医療保障・公衆衛生サービスを説明できる。 4. 所得保障を説明できる。 5. 介護保険制度を説明できる。 6. 社会福祉サービスを説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 社会保障について概説できる。 社会保障サービスについて概説できる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 I 保健医療論 6 社会保障と医療経済 ア 社会保障制度</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 2 社会と歯科医療 ウ 保健・医療・福祉・介護の制度 f 保健・医療・福祉・介護の各制度と職種 歯科医学総論 総論 I 保健医療論 6 社会保障と医療経済 イ 医療保険、介護保険 ウ 医療経済と国民医療費</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-2 健康と社会、環境 B-2-2) 保健・医療・福祉制度 *①保健・医療制度を説明できる。【産業保健および医療供給体制を含む。】 *②医療保険制度を説明できる。【医療経済(国民医療費)を含む。】 *③介護保険制度を説明できる。 *④社会福祉制度を説明できる。</p>	矢野 聡
2016/07/15 (金) 2時限 10:40~12:10	食品衛生と国民栄養 平常試験 2	<p>【授業の一般目標】 食品衛生と国民栄養について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 国民栄養の現状について説明できる。 2. 日本人の食事摂取基準について説明できる。 3. 食品の表示について説明できる。 4. 食品の安全性について説明できる。 5. 食品の安全性確保対策について説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 国民栄養の現状、食品摂取基準について概説できる。 食品保健について概説できる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論 II 健康管理・増進と予防 12 国民栄養と食品保健 ア 国民栄養の現状</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論 II 健康管理・増進と予防 12 国民栄養と食品保健 イ 食事摂取基準 ウ 食生活指針 エ 食育基本法 オ 食の安全性と機能性 カ 食の機能と口腔保健</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *②口腔と全身の健康との関連を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。</p>	那須 郁夫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/09/09 (金) 2時限 10:40～12:10	平常試験3	<p>【授業の一般目標】 衛生学・公衆衛生学の重要性について習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 衛生学・公衆衛生学の重要性について具体的に説明できる。</p> <p>【準備学修項目】 衛生学・公衆衛生学の重要性について概説できる。</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 301教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 3 予防と健康管理・増進 ア 健康増進と疾病予防 a 概念</p> <p>【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 *①健康の概念を説明できる。 *②口腔と全身の健康との関連を説明できる。 *③疾病の概念、種類および予防を概説できる。</p>	那須 郁夫